

WDC2026 テーマ部門に関する Q&A

Q1. AI を利用した API を使うと料金はかかりますか？

A. 本コンテストでは、無料枠・トライアル・教育向けプランの範囲での利用を想定しています。高額な課金や、継続的な支払いを前提とした作品制作は求めていません。

Q2. 有料プランを使ってもよいですか？

A. 個人の判断で有料プランを利用すること自体は禁止していません。ただし、課金を前提としなくとも作品の内容や意図が理解・評価できることを重視します。有料プランの利用有無が、評価に直接影響することはありません。

Q3. API キーは提出する必要がありますか？

A. いいえ。API キーや個人の認証情報は提出しないでください。提出物には含めず、審査時に外部通信や実行を行わなくても作品の内容が確認できる形で提出してください。審査時の確認方法については、必要に応じて教員から指示する場合があります。

Q4. 提出した作品は、大学のサーバ上で実行されますか？

A. AI を利用した API を含む作品については、審査時に作品の内容および動作が確認できる形で提出してください。ただし、外部通信や実行を伴う確認が困難な場合には、デモ動画、画面キャプチャ、またはダミーデータ等を用いて、実行を伴わずに作品の内容や構成が確認できる形での提出をもって審査を行います。

Q5. 作品は一般公開されますか？

A. 提出された作品は、審査時は非公開で扱います。AI を利用した API を含む作品の受賞後の公開については、セキュリティおよび管理責任の観点から、機能を一部停止した状態での公開、デモ動画や画面キャプチャによる公開、教員との協議による公開形態の調整を行う場合があります。

Q6. 実際に動くサービスでないと評価されませんか？

A. いいえ。実運用レベルで動作することは必須ではありません。アイデア性、企画・設計の妥当性、UI 表現、体験設計なども重要な評価対象です。

Q7. AI をどこまで使ってよいか不安です。

A. テーマ部門では、作品の目的に沿った範囲で AI を活用することができます。使用した AI の名称や利用箇所は、readme ファイルに明記してください。判断に迷う場合は、事前に担当教員へ相談することをおすすめします。